



りゅう おう

龍王

令和3年度 学校通信 1学期末号

飯塚市立八木山小学校

令和3年7月19日 文責 馬場 敬子

温かく見守っていただきありがとうございました。

7月11日で、コロナウイルス感染防止の「まん延予防措置」も解除されることとなりましたが、今年度も、プール学習ができなかったり、運動会が平日開催になったりするなど、学校行事の制限が続いています。1学期予定の修学旅行も9月8・9日に延期しています。

しかしながら、コミュニティスクール八木山小学校の特色を生かして、八木山地区の皆様のご協力を得ながら、田植えをはじめ、獅子舞指導、校区内の生活科や社会科見学などを指導していただき、新しい生活様式にそった学びの工夫を展開することができました。

また、外部GTのご協力を得て、歓迎遠足（ピクニカ共和国）、春の野鳥観察（日本野鳥の会）、実のなる木の植樹、横笛指導、クラブ活動（茶道、バウンドテニス）、かぐや姫（泣いた赤おに）、観劇会（劇団風の子九州）、森林環境教育（森林インストラクター）等にも、取り組むことができました。

2学期は10月10日（日）の百周年記念式典をはじめ、八木山小学校の特色をいかし、縦割り活動をしながら、教職員の協働体制のもと八木山っ子の育成に邁進してまいります。

地域の皆様には、5月の田植えに始まり、獅子舞指導、社会科における講話や見学における指導をいただきました。「子ども110番の家」へのご協力にも感謝申し上げます。いつも温かく見守りご理解ご協力をしていただきまして、誠にありがとうございました。

また、保護者の皆様にも、土砂災害の引き渡し訓練や子ども110番の家の点検と通学路の安全点検にご協力いただき感謝申し上げます。



野鳥観察（左上）、田植え（左下）、獅子舞指導（中下）、実のなる木植樹（右上）、石坂りんご園見学（右下）



土砂災害の引き渡し訓練（左）、3年生 社会科「オズ美術館」（中）、「八木山ラーメン」「貝原益軒碑」（右）

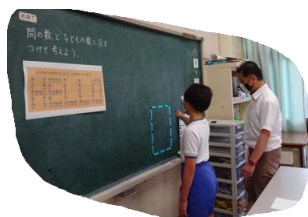
8月行事予定

7月19日現在

	曜日	行事予定 (○数字は、校時をあらわしています)	下校
1	日		
2	月		
3	火	赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター (夜須高原) ①	
4	水	赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター (夜須高原) ②	
5	木	赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター (夜須高原) ③	
6	金	登校日① 平和学習①②	11:40
7	土		
8	日	山の日	
9	月	振替休日	
10	火		
11	水	学校閉庁日	
12	木	学校閉庁日	
13	金	学校閉庁日	
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水		
19	木	緑の少年団交流集会 (オンライン) 4・5・6年、PTA夕涼み会 (希望参加)	
20	金		
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水	登校日②	11:40
26	木	登校日③	11:40
27	金	登校日④	11:40
28	土		
29	日		
30	月	登校日⑤	11:40
31	火	登校日⑥	11:40
9月の予定		1日 (水) 学校安全の日、いじめアンケート調査、9月誕生者紹介、 家庭学習チェック週間9月6日～10日 (金) 修学旅行8日、9日 (長崎方面)、いきいきチェック習慣13日～、運動会22日 (水)	

5・6年 算数科複式授業

7月9日 (金) の1校時に、5・6年教室で算数科の複式授業が行われました。学期末の発展問題で5年生は「人文字の問題」、6年生は「森林の割合で解き方を求める立式を考える問題」に取り組みました。学校教育課部長二石記人様に参観していただきました。



体育館でかきくけコモン「泣いた赤おに」の演奏会

- 6月23日(水)の5校時(14:15~約1時間)に、飯塚市立八木山小学校の体育館において、「かきくけコモン出前講座」が、コロナウイルス感染予防対策を行い、3密を回避して実施されました。内容は、「朗読オペラ『泣いた赤おに』」でした。演奏者は、下記の4名の先生方でした。◎ ソプラノ歌手：大屋 省子(おおや しょうこ)先生◎ 横笛奏者：新藤 十仁(しんどう じゅうにん)先生◎ ピアノ奏者：安永 久恵(やすなが ひさえ)先生◎ 朗読(語り)：栗原 景子(くりはら けいこ)先生 本物の音色や美しい歌声を、生で拝聴することができました。演奏や歌声、語りとともに、作品の魅力で、八木山っ子がどんどん作品に引き込まれていく様子が見られました。出前講座後の感想も、「赤おにさんと青おにさんのやさしさが心に残りました。」と感動の声が聞かれました。



劇団風の子九州「やだやだあっかんべー！」の観劇

- 6月30日(金)14:00より、本校体育館において、コロナウイルス感染予防対策(検温・消毒・換気・3密回避等)をし、劇団風の子九州の観劇会が行われました。コロナ禍で行事が削減される中、昨年に続き実施でき本当に良かったです。しかも、児童参加型で思い出に残る観劇となりました。
- 文化庁の令和3年度第1次補正予算事業「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」として決定されたものです。生の演劇を鑑賞し、終了後はバックヤードツアーもあり、心から感動したことだと思います。参会された方々にも感謝申し上げます。



自治会長 大谷光康様をGTに招き、稲の学習をしました。

- 6月29日(木)に、5年生社会科「米づくりのさかんな地域」の学習において、自治会長の大谷光康様をゲストティーチャーにお迎えして、稲づくりの学習を行っています。

八木山地区の稲づくりの工夫についても教えていただきました。ご多用な中、ご指導していただきありがとうございました。八木山っ子も、今から稲刈りするのを楽しみにしています。



大谷光康様から稲についての指導を受け、八木小山っ子も稲作への願いや苦勞が分かりました。

森林環境教育を行いました。7月9日(金)

7月9日(金)に、4名の森林インストラクターに來校していただき、森林環境教育を行いました。晴天の場合は、学校周辺を散策して、自分で身の周りにある葉を採集し、それらを使う予定でした。しかし、9日の午前中は大雨のため、森林インストラクターに持参していただいた葉を使って、1年から4年は、「葉のこすりだし」、5・6年は、「葉脈標本づくり」をしました。また、葉が自然界に果たす役割などについての話もためになりました。素敵な作品が出来て、「またやってみたい。」と嬉しそうでした。



上段は「葉のこすり出し」、下段は「葉脈標本づくり」の様子



令和3年度も、100秒作文に取り組んでいます。

- 百周年記念誌「八木山小のいいところ」と連動させながら、第1回の100秒作文に取り組みました。
- ① はじめの100秒で、自分の主題モデル文を読み、題名や構成メモへ向かう。
- ② 次の100秒で、題名や構成メモを書く。
- ③ 最後の100秒で、清書を書く。
- ※ 児童の状況を見て、もう100秒延ばす等約5分間の「書く活動」をします。
- ◎ 日常的に、授業の中でも「書く活動」を取り入れています。

「今年こそ、もちつき大会やりたいな。」
二年 沖島 詩月
八木山小学校には、もちつき大会があります。わたしは、入学する前年にさんかしました。
お父さんやおじいちゃん達が、もちごめを顔をまっ赤にしてついでいます。わたしは、もちをつくのをはがらばりましたが、きねがおもくてたいへんでした。ふわふわのもちをまるめるのにもちようせんしました。食べるのほっぺがおちそうになるほどおいしかったです。
今年こそ、もちつき大会したいな。

